

おねしょモニター
ウェットストップ・3
Wet-Stop3
取扱説明書

ぼく、マスコットの「ポッティーモンキー」だよ。
いっしょにがんばろうね！
はじめる前に、この説明書必ず読んでね。



株式会社 MDK
MDK, Inc.

はじめに

この度は、おねしょモニター「ウェットストップ3」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品はおねしょ（夜尿症）の改善を目的としたトレーニング装置です。

この説明書には使用方法と注意点がまとめられています。本製品のご使用に際しては、本書の説明をよくお読みになり、安全かつ正しくご利用いただき、本製品を十分にご活用いただきますようお願い申し上げます。

【ご注意】



1. 本書および本製品の一部または、全部を無断で複製、転載、改変する事は固くお断り致します。
2. 本製品および本書の内容については、改良のため予告なく変更する事があります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」、特に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示について

この取扱説明書では製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の方々に対する危害や財産への損害を未然に防止するために、以下のような絵表示を行っています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
|  警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者又は周囲の人が命の危険にさらされる事があります。 |
|  注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者又は周囲の人がけがをしたり、物的損傷を受けたり、装置が正常に動作しない事があります。 |

目次

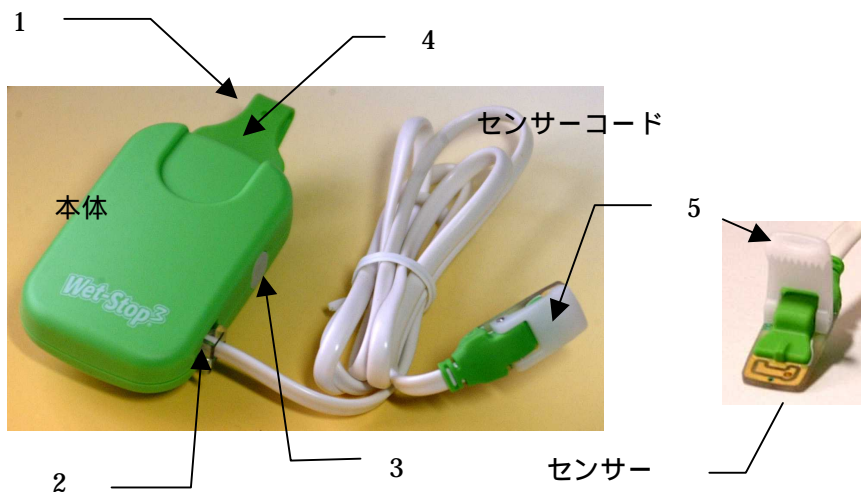
| | | |
|-----|-------------|---|
| 1. | 装置の構成 | 1 |
| 2. | 各部の名称 | 1 |
| 3. | 装置の動作原理 | 2 |
| 4. | トレーニングの意味 | 2 |
| 5. | 使用前の動作確認 | 3 |
| 6. | アラームの設定 | 3 |
| 7. | 使用方法 | 3 |
| 7-1 | 取り付け | 3 |
| 7-2 | アラームが作動した時 | 4 |
| 7-3 | トレーニング中の注意点 | 5 |
| 8. | 効果が現れたときの記録 | 6 |
| 9. | メンテナンス | 6 |
| 9-1 | センサーのメンテナンス | 6 |
| 9-2 | 本体のメンテナンス | 7 |
| 9-3 | 電池の交換方法 | 7 |
| 10. | トラブルシューティング | 7 |
| 11. | 使用上の注意 | 8 |
| 12. | 主な仕様 | 8 |
| 13. | 保証規定 | 9 |

1. 装置の構成

開封し、内容を確認してください。

| 名称 | 数量 |
|--|----|
| モニター本体 | 1 |
| コード付きセンサー | 1 |
| 電池（単4）本体に装着してあります。 | 2 |
| 取扱説明書 | 1 |
| 記録カレンダー（ぬり絵） | 1 |
| 金星及び銀星シール（60枚付きシート） | 2 |
| CD “The Complete Bedwetting Book” 英文のみ | 1 |

2. 各部の名称



| 番号 | 名称 | 説明 |
|----|-------------|---|
| 1 | ストラップ | モニター本体をパジャマの襟もとに取り付けるのに使います。やむを得ず安全ピンを使用しなければならない時は、折り曲げ部にある穴を利用してください。 |
| 2 | コネクター | センサーコードを脱着できるようになっています。センサーを洗うときには必ず外してください。 |
| 3 | アラーム・オフ・ボタン | アラームを止めるためのボタン式スイッチです。アラーム発するとピカッ、ピカッと光ります。 |
| 4 | スピーカー | アラーム音がここから出ます。できるだけ顔の方向を向くようにしてください。 |
| 5 | クリップ | センサーをパンツに装着するときに使います。白い部分が開きます。 |

3. 装置の動作原理

クリップの内側および裏面に2分割されたパターンセンサーが取り付けられており、その間の電気抵抗を計測しています。挟んでいる布が尿で濡れるか、或いは裏面のセンサーが直接濡れた部分に接触すると、センサー間の抵抗値が小さくなり装置はアラームを発します。

4. トレーニングの意味

- この療法で行うトレーニングは、おねしょをしたときに起こして排尿を抑制させることが目的です。おねしょをしたときに起こして排尿させることが目的ではありません。睡眠中適当な時間に起こして排尿させても（例えば親が就寝する頃に起こして排尿させても）、トレーニング効果はありません。
- おねしょをしたときにアラーム音で起こし、おねしょを意識させることにより睡眠中の尿保持力が増大します。毎日続けているうちに、膀胱の容量が増大すると共におねしょの量が減少し、おねしょの時間帯が次第に朝方に移行して、最終的に朝まで維持できるようになります。
- おねしょの回数、時間を観察日誌につけてください。
- このトレーニングでは、薬物を使用しないため副作用の心配が無く、数ヶ月で約70%もの効果が現れると言われています。しかし、夜間にアラーム音で目覚めない場合は起こしてあげる等の手間・負担がかかります。家族で協力し毎日根気よく続けてください。
- トレーニング開始後、1～3ヶ月で全く効果が見られない場合は、医師の診断を受け、他の治療への移行や併用を考慮してください。
- 本製品は、幼児のトイレ排泄トレーニングを目的としたものではありません。また医師の指導がない限り、4歳以下の小児に対して、使用しないでください。

上記内容は、日本夜尿症学会「夜尿症診療のガイドライン」から抜粋した一般的な内容です。詳しくは、下記ホームページを参照して下さい。

<http://www.jsen.jp/guideline/index.htm>

5. 使用前の動作確認

製品は、開封後直ぐにご使用いただけるようになっていますが、念のためご使用の前にアラームの動作を以下方法で確認してください。

動作確認方法：濡れた布或いはティッシュペーパーをクリップで挟むか或いはクリップ裏面のセンサーに当ててください。アラームが出たら正常です。アラーム・オフ・ボタンを3～4秒押し続けてアラームを止めてください。

6. アラームの設定

製品は出荷前にパイプ、音、光の全てのアラームが出るように設定されています。アラーム内容を変更したい場合は以下手順で行ってください。

本体裏面の電池カバーを横方向にスライドさせて開けてください。

中の電池を2本とも取り出してください。

電池ホルダーの脇にある黒いスイッチのつまみを動かして選択してください。

V：パイプのみ

A：音のみ

VA：パイプと音の両方

電池を入れてください。

⚠️注意 + - の方向を間違えないように入れてください(9-3項を参照)、電池カバーを付けてください。



7. 使用方法

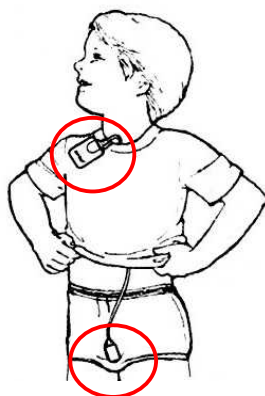
7-1 取り付け

モニター本体をパジャマの首もと、或いは襟もとの外側に取り付けてください。

- ストラップ先端の磁石を外し、本体背面と磁石の間に指を入れ離しておきます。
- 磁石をパジャマの中に差し込みます。
- ストラップの根元まで差し込んでから指を離すと、磁石がパジャマを挟んで固定されます。
- センサーコードはパジャマの内側を通してください。

⚠️注意

- 本体は、できるだけ上端が顔の方を向くように取り付けてください。
- センサーはパンツの濡れそうな箇所につけてください。



- センサーはパンツの縁には付けないようにしてください。

センサーの取付

クリップ（白色部）の上端を引っ張って開け、パンツ外側で尿ですぐに濡れると思われる部分をしっかりと挟むように閉じてください。

必ずコードが上になるように取り付けてください。

⚠️**警告** センサーコードに捻れや絡みが無く、首や腕などに巻き付く恐れのない事を確認します。

⚠️**注意** パンツをクリップで挟んでいるときに引っ張らないでください。パンツが破れることがあります。



クリップを閉じてパンツをしっかりと挟んでください。

紙おむつの使用に関して

パンツを使用せず紙おむつだけを使用すると、おねしょで濡れる刺激が少なく、治療効果が小さくなる可能性があります。また尿の量やおむつの水分吸収機能により、濡れを旨く感知しなかったり、センサーがおむつより抜け出たりします。何らかの理由で止むを得ず紙おむつを使用する場合は、パンツをはいてセンサーを取り付けた後、紙おむつを付けてください。

7-2 アラームが作動した時

センサーをパンツより取り外してください。或いは、コードのコネクターを本体より抜いてください。

アラーム・オフ・ボタンを3～4秒押し続けて、アラームを止めてください。

アラーム・オフ・ボタンはアラームが作動すると光ります。

無意識にアラーム・オフ・ボタンを押さないよう、意図的に長く押さないとオフにならないようになっています。

アラーム・オフ・ボタンでアラームを止めない限りアラームは作動し続けます。

子供を起こしてください。まだおしっこが出るようならば、トイレに連れて行ってください。

着替え、シーツの交換等おねしょのあと処理をした後、本体とセンサーを前述の要領で取り付けてから子供を寝かしてください。

同夜引き続きご使用の場合は、センサー部の濡れを乾いた布できれいに拭き取ってください。

アラームが作動した翌朝は、9項のメンテナンスに従って必ず洗浄してください。

7-3 トレーニング中の注意点

最初の1～2週間は、アラームが鳴ったことを子供に教えてください。

- 特に初期段階は子供がアラームに慣れていないため、起きるのに保護者の助けが必要です。
- アラームが鳴ったときには、部屋の電気をつけ、子供を確実に起こしてください。
- アラームはすぐに止めないで、子供が確実に起きてから止めるようにしてください。
- 深い眠りで、なかなか起きないときは冷たいタオル等を顔に当てるなどして起こしてください。

お子さまによっては無理に起こさず、おねしょしたことだけを教え、そのまま寝させる方が良い場合もあります。判断が付かない場合は、最寄りの医師に相談してください。

- 起きたときに、まだおしっこが出るようなら、トイレに連れて行ってください。

その後数週間で、通常子供が徐々に自分で起きようになり、おしっこが早い目に止まるようになってきますが、起きたときにはトイレでおしっこを完全に出させてください。そうしているうちに、おねしょの量が徐々に減ってきます。

- さらに続けると、寝ていてもおしっこが出そうになるとアラームを予期して起きることもあります。
- おねしょの量がさらに減って、濡れるのがパンツだけになり、そのうちパンツの濡れる範囲も減ってきます。
- 1～3ヶ月たつと、まったくおねしょをしない日が始めてきます。
- 子供が自分で起きてアラームを止めた場合は、翌朝必ずそのことを褒めてあげてください。
- 「効果が現れ始めたときの記録」を参照してください。

おねしょをしない期間が1ヶ月以上続くまで、トレーニングを続けてください。

- おねしょをしなくなっても、たまにぶり返すこともあります。そのときはすぐにトレーニングを再開してください。

寝る前以外、夜中に定期的に起こしてトイレに連れて行かないようにしてください。夜中定期的に起こすことは、本トレーニングに逆効果となります。

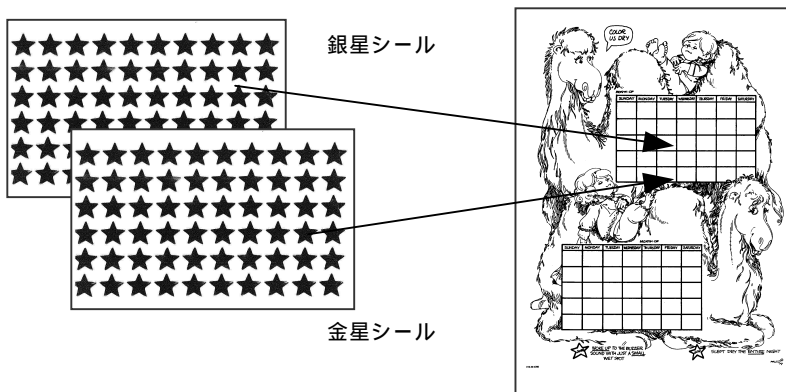
アラームが鳴り、おねしょのあと処理を終えて再度寝るときも、本体とセンサーを前述の要領で取り付けてください。

- センサー部が乾いていることを確認してください。

なかには起きた後或いは日中でもおしっこを止めにくい子供がいます。こういった子供は、おしっこを止める筋肉がまだ弱い可能性があります。日中に何度かおしっこを我慢することにより、筋力を強くすることができるかもしれません。そのような子供の場合は、念のため夜の食事やカフェインを含んだ飲みもの(チョコレートや紅茶も含む)を避けることをお奨めします。

8. 効果が現れたときの記録

- 自分で起きたり、おねしょの量が少なくなったりした場合は、必ず子供を褒めてあげてください。アラームを予期したり、アラーム前に起きたりした場合はさらに褒めてあげてください。
- おねしょの量が目立って少なかったときには同封のカレンダーに同封の銀星シールを、おねしょをしなかったときには金星シールをそれぞれ貼って記録し、子供にがんばったことを強調し褒めてあげてください。
- 金星シールを貼り始めるようになれば、もうひとがんばりです。



もしカレンダーが足らなくなれば、作ってあげてください。シールはお子様の好きな市販品をご購入しお使いください。

9. メンテナンス

9-1 センサーのメンテナンス

センサーコードをコネクター部より外してください。

センサーを開け、内部に水道水を掛けて、指或いは柔らかい布で擦って汚れを落としてください。

乾いた布或いはティッシュペーパーでクリップ及びセンサーの表面及び裏面の水分をよく拭き取り、自然乾燥させてください。

センサー、クリップ、コードが尿で濡れたときは、必ず上記要領で洗浄し、常に清潔に保ってください。

センサーやクリップの縁や隙間に白い汚れ（尿の成分）が付着することのないようにしてください。故障や破損の原因になります。

センサーが何らかの原因で万一破損しても、簡単に交換ができます。保証対象外は別途ご購入となりますので弊社にご連絡ください。保証規定と連絡先は、最終ページを参照ください。

9-2 本体のメンテナンス

汚れた場合のみ湿った布で軽く拭いてください。

⚠️注意 本体には、水や洗剤などの液体をかけたり、浸したりしないでください。

9-3 電池の交換方法

本体裏面のカバーを、指で横にスライドさせて開けてください。

古い電池2個を取り出してください。

新しい電池を+ - に注意して入れてください。

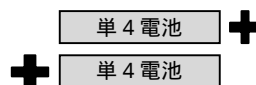
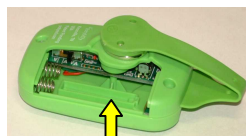
⚠️注意 必ず2個とも同時に新しい電池と交換し、古い電池を混ぜて使用しないでください。

カバーを取り付けてください。

⚠️警告 電池は、乳幼児の手の届かないところに保管、又は処分してください。

使用済みの電池を加熱したり火に投げ入れたりしないでください。破裂してけがを負う恐れがあります。

使用済み電池は、地方自治体の条例や規則に従って適切に処分してください。



10. トラブルシューティング

故障かなと思ったときは、下記の通りチェックしてみてください。

| 現象 | 確認と対処 |
|--|---|
| アラームが鳴らない。 | センサーを水に浸けてもアラームが出ない。 ➤ 電池切れかもしれません。新しい電池と交換してください。 |
| | センサーを水に浸けたらアラームが出る。 ➤ センサーが濡れを感知していないかもしれません。尿で濡れると思われるか箇所に取り付けてください。 |
| アラーム・オフ・ボタンを押してもアラームが止まらない。 | クリップが濡れたパンツに付いたままになっている。 ➤ クリップを濡れたパンツより取り外すか、コードをコネクタ部より抜いてからアラーム・オフ・ボタンを3～4秒押し続けてください。 |
| | クリップをパンツから外した、或いはコードをコネクタ部より抜いている。 ➤ アラーム・オフ・ボタンの押し方が短すぎます。3～4秒押し続けてください。 |
| 使用方法、メンテナンス方法、トラブルの原因がよく分からない、或いはトラブルが解決しない。 | 弊社にご連絡ください。 < 連絡先は、最終ページをご参照ください。 > |

製品をご購入された医療機関や売店等では、製品に関わること質問は受け付けておりません。万一開封時に製品に異常が見受けられる場合も弊社にご連絡ください。

11. 使用上の注意

装置を正しく安全にお使い頂くために、守って頂きたいことを以下に示します。



- 乳幼児の手の届かないところに保管して下さい。
- 使用済みの電池を加熱したり火に投げ入れたりしないでください。破裂してけがを負う恐れがあります。
- 本体及びセンサーの取り付け位置は取扱説明書の指示に従ってください。また使用中は、センサーコードが使用者の首などに絡まっていないか適時確認してください。窒息事故や血行障害を起こす恐れがあります。



- 装置を分解あるいは改造しないでください。
- 水・尿が装置内部に入った場合は、直ちに電池を取り出し、販売元又は弊社までご連絡ください。
- センサーコードを引っ張ったり本体を投げたりするなど、乱暴に取り扱わないでください。
- 使用者が目覚めた際、混乱してベッドから落ちる場合があるかもしれません。ベッドの高さを低くしたり、脇にマットを敷いたりして、使用者のけがを防止してください。

12. 主な仕様

| | |
|---------|-----------------------------|
| 名称 | おねしょモニター |
| 型式 | Wet-Stop3 W103 |
| 適合電池 | 単4電池 2個 |
| 使用、保存環境 | 温度：10～40 湿度：20～80%（結露しないこと） |
| 安全規格 | CE クラスB |
| 耐用年数 | 3年 |
| 外形寸法 | 43 x 68 x 25 (mm) |
| コードの長さ | 910 (mm) |
| 音色 | 5種 自動切り替わり |
| 音量 | 調整不可 |
| 重量 | 約88g（電池含む） |

| | |
|-----|--|
| 付属品 | 取扱説明書（英語・日本語各1部） 記録カレンダー（1枚） 金星・銀星シール（各1シート） CD（The Complete Bedwetting Book、英文のみ） |
| 備考 | 本製品は医療機器に該当しません。 |

13. 保証規定

保証期間は、ご購入日より1年間です。

保証期間中に故障した場合には、良品と交換しますので、必ずレシート等ご購入の年月日が分かるものを添付してください。弊社より直接ご購入された場合は不要です。

但し、次の場合には保証期間中であっても有償となります。

- 1 使用上の不注意による故障ならびに損傷等
- 2 天災・地変等の不測の出来事による故障ならびに損傷
- 3 当社以外で行われた修理・改造・調整等による故障
- 4 その他、弊社の責によらない故障ならびに損傷

輸入販売元

株式会社 MDK ウェットストップ係
〒663-8006 兵庫県西宮市段上町 5-12-15
TEL 0798-71-2950（直） FAX 0798-57-0255
電話によるお問い合わせは、月～金曜日
10:00～12:00 / 13:00～17:00（祝祭日は除きます）
ホームページ <http://www.mdkinc.co.jp/>
電子メール ws3@mdkinc.co.jp

製造元

PottyMD, LLC. 米国テネシー州

WetStop3 取説
Original, 2008.03.31
Rev.1, 2008.04.14